

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	信託期間は2013年7月12日から無期限です。
運用方針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	UBSアセット・マネジメント株式会社が運用を行う「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘査して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。

米国成長株式ファンド

運用報告書(全体版)

第12期(決算日 2025年6月26日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願ひ申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指數に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指數の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指數	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率				
第8期(2021年6月28日)	円 37,807	円 0	% 41.6	620,821	% 46.2	% —	% 97.6
第9期(2022年6月27日)	37,250	0	△1.5	646,070	4.1	—	97.1
第10期(2023年6月26日)	46,023	0	23.6	816,721	26.4	—	99.4
第11期(2024年6月26日)	67,352	0	46.3	1,236,831	51.4	0.0	97.1
第12期(2025年6月26日)	69,423	0	3.1	1,283,491	3.8	0.0	97.8

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指數	債券組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率			
(当期首) 2024年 6月26日	円 67,352	% —	1,236,831	% —	% 0.0
6月末	68,341	1.5	1,256,235	1.6	0.0
7月末	60,993	△9.4	1,130,092	△8.6	0.0
8月末	60,557	△10.1	1,112,487	△10.1	0.0
9月末	62,237	△7.6	1,134,668	△8.3	0.0
10月末	68,543	1.8	1,257,998	1.7	0.0
11月末	68,541	1.8	1,267,492	2.5	0.0
12月末	74,589	10.7	1,380,687	11.6	0.0
2025年 1月末	73,197	8.7	1,350,692	9.2	0.0
2月末	67,052	△0.4	1,235,858	△0.1	0.0
3月末	61,860	△8.2	1,149,356	△7.1	0.0
4月末	60,029	△10.9	1,115,028	△9.8	0.0
5月末	65,746	△2.4	1,226,123	△0.9	0.0
(当期末) 2025年 6月26日	69,423	3.1	1,283,491	3.8	0.0

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

参考指数は、ラッセル1000グロース指数（配当込み、円換算ベース）です。

ラッセル1000®グロース指数は、ラッセル・インベストメントが算出・公表する米国の大型成長株のパフォーマンスをあらわす指数です。

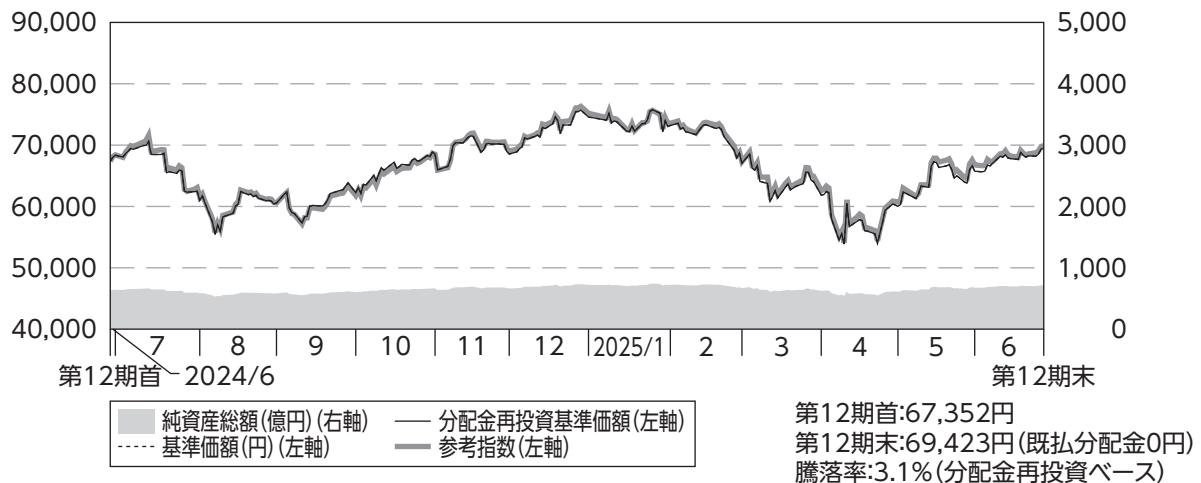
「配当込み」指標は、配当収益を考慮して算出した指標です。

「円換算ベース」は、米ドルベース指標をもとに、当社が独自に円換算した指標です。

当該インデックスに関する商標・著作権等の知的財産権、指數値の算出、利用その他一切の権利はラッセル・インベストメントに帰属します。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3)分配金再投資基準価額及び参考指数は、2024年6月26日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」の基準価額が上昇したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

【「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」の変動要因】

保有銘柄では、AI(人工知能)モデルの「推論」機能に適したカスタム半導体と法人向けソフトウェアを両輪として高い成長が期待されるブロードコム、顧客企業の旺盛な投資需要を取り込み、成長を続けるAI半導体で世界最大手のエヌビディア、ネット広告事業が成長をけん引するSNS運営大手メタ・プラットフォームズなどが、基準価額の上昇に大きく寄与しました。一方、米トランプ政権による薬価引き下げ観測が重荷となった医薬品大手のイーライ・リリー、供給制約によりAI半導体に対する強い需要に応えきれなかったことが失望売りを招いた半導体大手のアドバンスト・マイクロ・デバイセズなどが、基準価額にマイナスに影響しました。

組入ファンド	投資資産	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)	米国の株式	97.8%	4.3%
短期金融資産 マザーファンド	わが国の短期金融資産等	0.0%	0.2%

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

投資環境



米国株式市場は上昇しました。米国が対中輸出規制の強化を検討しているとの報道や一部の大型ハイテク企業の決算が嫌気されたことから、米国株式市場は2024年7月後半から8月初めにかけて下落しました。その後は米国経済のソフトランディング期待や9月に行われた0.5%の大幅利下げを好感、さらに大統領選挙と上下両院の議会選挙をいずれも共和党が制したことで、減税と規制緩和への期待が高まったことなどもあって米国株式市場は上昇しました。2025年2月半ば以降は、米国経済のstagflation懸念と自動車輸入に対する関税強化が悪材料となって下落に転じ、4月には市場予想を上回る規模の相互関税が発表されて急落しました。その後、相互関税の上乗せ部分が先送りされ、さらに中国やEU(欧州連合)に対する関税措置が相次いで緩和されたことや、中東の地政学リスクが後退したことなどから、米国株式市場は期末まで上昇基調で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

主要投資対象である「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」の組入比率を高位に保ち運用しました。

・ UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)

「UBS USグロース株式マザーファンド」への投資を通じて、高い成長が期待される米国株式に投資しました。ポートフォリオでは、2024年12月下旬から2025年入り後に米国株式市場が軟化した局面において、個別銘柄ごとの上値余地と下落リスクのバランスを見極めながら、保有銘柄の入れ替えや組入比率の調整を積極的に行ってきました。期末時点では、エヌビディア、マイクロソフト、アマゾン・ドット・コムなどを中心に、AI関連の半導体メーカーや医薬品メーカー、クレジットカード会社、クラウドインフラ企業などをコア銘柄として継続保有しています。

<投資対象ファンドについては、運用会社からの情報に基づき掲載しています。>

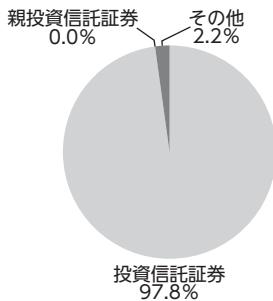
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

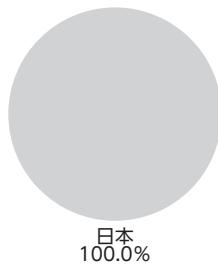
	当期末
	2025年6月26日
UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)	97.8%
短期金融資産 マザーファンド	0.0%
その他	2.2%
組入ファンド数	2

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

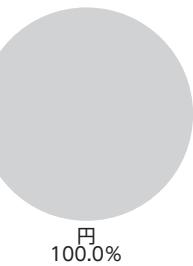
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

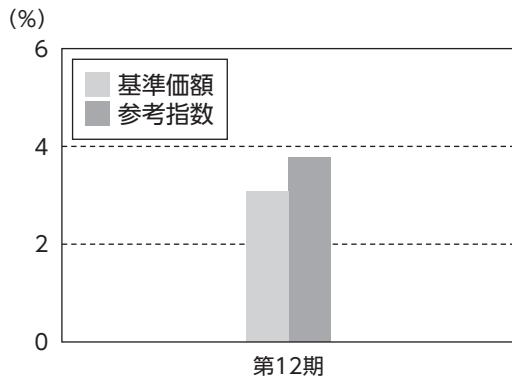


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)と参考指数の騰落率の対比です。



分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきました。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第12期	
	2024年6月27日～2025年6月26日	
当期分配金 (円)	—	
(対基準価額比率) (%)	(—)	
当期の収益 (円)	—	
当期の収益以外 (円)	—	
翌期繰越分配対象額 (円)	59,422	

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注3)ー印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

○当ファンド

UBSアセット・マネジメント株式会社が運用を行う「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」への投資を通じて、主として米国の金融商品取引所に上場している株式に投資を行います。

・ UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)

UBS USグロース株式マザーファンドを通じて米国の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。

・ 短期金融資産 マザーファンド

わが国の短期金融資産等を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資收益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要	
	(2024年6月27日~2025年6月26日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	769円	1.166%	(a)信託報酬=[期中の平均基準価額]×信託報酬率 期中の平均基準価額は65,973円です。 信託報酬に係る消費税は(当作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価	
(投信会社)	(203)	(0.308)		
(販売会社)	(544)	(0.825)		
(受託会社)	(22)	(0.033)		
(b) 売買委託手数料	—	—	(b)売買委託手数料=[期中の売買委託手数料] [期中の平均受益権口数]×10,000 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払 う手数料	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(商品)	(—)	(—)		
(先物・オプション)	(—)	(—)		
(c) 有価証券取引税	—	—	(c)有価証券取引税=[期中の有価証券取引税] [期中の平均受益権口数]×10,000 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(—)	(—)		
(新株予約権証券)	(—)	(—)		
(オプション証券等)	(—)	(—)		
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)		
(公社債)	(—)	(—)		
(投資信託証券)	(—)	(—)		
(d) その他費用	2	0.003	(d)その他費用=[期中のその他費用] [期中の平均受益権口数]×10,000	
(保管費用)	(—)	(—)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用	
(監査費用)	(2)	(0.003)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用	
(その他)	(—)	(—)	その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用	
合計	771	1.169		

(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なわ、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファン
ドに対応するものを含みます。

(注2)各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

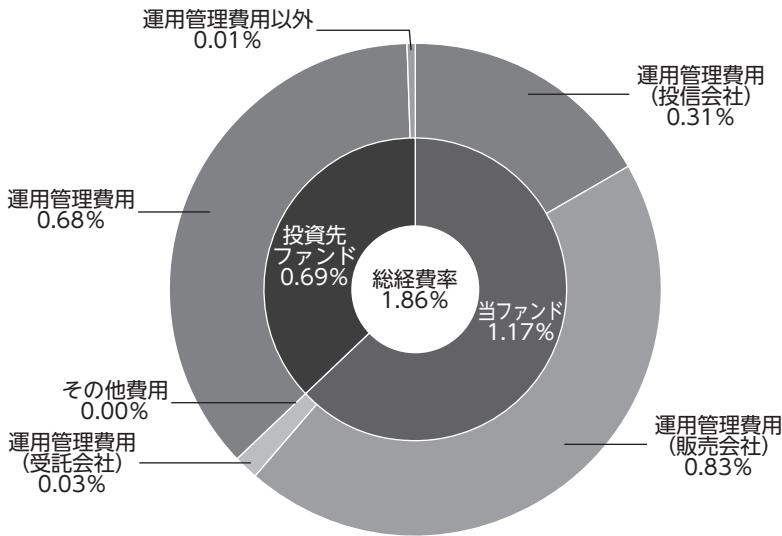
(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4)各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.86%です。



総経費率 (①+②+③)	1.86%
①当ファンドの費用の比率	1.17%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<投資信託受益証券>

		当期			
		買付		売付	
		口数	買付額	口数	売付額
国内	UBS USグロース株式ファンド (適格機関投資家向け)	千口 1,029,820	千円 8,050,000	千口 299,054	千円 2,426,879

(注)金額は受渡代金です。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区分	当期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
投資信託受益証券	百万円 8,050	百万円 8,050	% 100.0	百万円 2,426	百万円 2,426	% 100.0
金銭信託	2	2	100.0	2	2	100.0
コール・ローン	459,050	75,761	16.5	459,231	76,045	16.6

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<短期金融資産 マザーファンド>

区分	当期					
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金銭信託	百万円 6	百万円 6	% 100.0	百万円 6	百万円 6	% 100.0
コール・ローン	1,167,291	191,217	16.4	1,166,501	191,606	16.4

<平均保有割合 0.0%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

＜当ファンドが組み入れた邦貨建ファンドの明細＞

フ ア ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
株式ファンド UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)	千口 8,546,673	千円 69,882,731	% 97.8

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

＜親投資信託残高＞

種 類	当 期 首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	千円
短期金融資産 マザーファンド	千口 493	千口 493	500	500

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、9,392,911千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 69,882,731	% 97.1
短 期 金 融 資 產 マ ザ ー フ ア ン ド	500	0.0
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	2,052,706	2.9
投 資 信 託 財 产 総 額	71,935,937	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	当期末 2025年6月26日現在
(A) 資産	71,935,937,132円
コール・ローン等	2,052,679,423
投資信託受益証券(評価額)	69,882,731,349
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	500,098
未 収 利 息	26,262
(B) 負債	493,682,691
未 払 解 約 金	102,746,387
未 払 信 託 報 酬	390,011,995
そ の 他 未 払 費 用	924,309
(C) 純資産総額(A-B)	71,442,254,441
元 本	10,290,900,526
次期繰越損益金	61,151,353,915
(D) 受益権総口数	10,290,900,526口
1万口当たり基準価額(C/D)	69,423円

■損益の状況

項目	当期 自 2024年6月27日 至 2025年6月26日
(A)配当等収益 受取利息	5,903,745円 5,903,745
(B)有価証券売買損益 売買益 売買損	2,968,413,577 3,278,477,169 △310,063,592
(C)信託報酬等	△761,507,910
(D)当期損益金(A+B+C)	2,212,809,412
(E)前期繰越損益金	23,408,938,634
(F)追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	35,529,605,869 (23,360,655,861) (12,168,950,008)
(G)計(D+E+F)	61,151,353,915
(H)収益分配金 次期繰越損益金(G+H)	0 61,151,353,915
追加信託差損益金 (配当等相当額) (売買損益相当額)	35,529,605,869 (23,360,655,863) (12,168,950,006)
分配準備積立金	25,621,748,046

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

*当ファンドの期首元本額は9,370,421,834円、期中追加設定元本額は2,134,444,818円、期中一部解約元本額は1,213,966,126円です。

*分配金の計算過程

項目	当期
(A)配当等収益額(費用控除後)	4,381,472円
(B)有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	2,208,427,940円
(C)収益調整金額	35,529,605,869円
(D)分配準備積立金額	23,408,938,634円
(E)分配対象収益額(A+B+C+D)	61,151,353,915円
(F)期末残存口数	10,290,900,526口
(G)収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)	59,422円
(H)分配金額(1万口当たり)	一円
(I)収益分配金額(F×H/10,000)	一円

お知らせ

ファンドにおける資金の借入について、要件の緩和を行うため、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2024年9月27日)

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。

本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

組入投資信託証券の内容

■UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)

●ファンドの概要

運用会社	UBSアセット・マネジメント株式会社
主な投資対象・投資地域	米国の金融商品取引所に上場している株式
運用の基本方針等	主にUBS USグロース株式マザーファンドへの投資を通じて、高い収益性、成長性が期待される米国株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

●損益の状況

項目	第12期 自2024年6月20日 至2025年6月19日
(A)配当等収益	611,158円
受取利息	611,158
(B)有価証券売買損益	1,993,173,649
売買益	2,154,985,668
売買損	△161,812,019
(C)信託報酬等	△450,400,431
(D)当期損益金(A+B+C)	1,543,384,376
(E)前期繰越損益金	33,047,141,710
(F)追加信託差損益金	26,392,550,723
(配当等相当額)	(21,383,220,581)
(売買損益相当額)	(5,009,330,142)
(G)計(D+E+F)	60,983,076,809
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	60,983,076,809
追加信託差損益金	26,392,550,723
(配当等相当額)	(21,386,252,312)
(売買損益相当額)	(5,006,298,411)
分配準備積立金	34,590,526,086

●組入資産の明細

<親投資信託残高>

種類	第11期末	第12期末	
	口数	口数	評価額
UBS USグロース株式マザーファンド	7,209,955	7,914,208	69,337,963

下記は、UBS USグロース株式マザーファンド全体の内容です。

<外国株式>

銘 柄	第 11 期 末		第 12 期 末		業 種 等	
	株 数 (百株)	株 数 (百株)	評 価 額	邦貨換算金額 (千円)		
			外 貨 建 金 額			
(アメリカ)			千米ドル			
ADVANCED MICRO DEVICES	391	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
ANALOG DEVICES INC	—	149	3,428	496,816	半導体・半導体製造装置	
AMAZON.COM INC	1,521	1,803	38,332	5,555,137	一般消費財・サービス流通・小売り	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	—	417	4,229	612,948	ヘルスケア機器・サービス	
CONSTELLATION BRANDS INC-A	199	—	—	—	食品・飲料・タバコ	
EOG RESOURCES INC	123	—	—	—	エネルギー	
ELI LILLY & CO	160	213	16,787	2,432,897	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MICROSOFT CORP	703	914	43,903	6,362,501	ソフトウェア・サービス	
ORACLE CORP	913	656	13,852	2,007,530	ソフトウェア・サービス	
REGENERON PHARMACEUTICALS	27	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SCHLUMBERGER LTD	829	894	3,205	464,550	エネルギー	
UNITEDHEALTH GROUP INC	159	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
VULCAN MATERIALS CO	—	226	5,855	848,563	素材	
WALMART INC	960	846	8,052	1,166,900	生活必需品流通・小売り	
AMETEK INC	234	—	—	—	資本財	
APPLE INC	1,464	1,321	25,979	3,764,937	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
AUTODESK INC	—	235	6,951	1,007,401	ソフトウェア・サービス	
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	—	292	5,775	836,957	金融サービス	
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	160	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	435	397	8,475	1,228,334	半導体・半導体製造装置	
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	374	226	5,393	781,686	メディア・娯楽	
UNIVERSAL DISPLAY CORP	165	381	5,850	847,837	半導体・半導体製造装置	
FMC CORP	664	—	—	—	素材	
EXACT SCIENCES CORP	343	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
FIRST SOLAR INC	80	199	2,871	416,079	半導体・半導体製造装置	
INTUITIVE SURGICAL INC	70	77	3,934	570,229	ヘルスケア機器・サービス	
LOWE'S COS INC	273	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
MASTERCARD INC - A	323	306	16,488	2,389,572	金融サービス	
MCKESSON CORP	—	62	4,540	657,991	ヘルスケア機器・サービス	
NVIDIA CORP	2,867	3,258	47,400	6,869,292	半導体・半導体製造装置	
PARKER HANNIFIN CORP	—	103	6,772	981,503	資本財	
SCHWAB (CHARLES) CORP	—	789	7,098	1,028,751	金融サービス	
SYNOPSYS INC	93	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
WASTE MANAGEMENT INC	—	212	4,944	716,590	商業・専門サービス	
DEXCOM INC	389	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	17	1,329	6,891	998,779	消費者サービス	
TRANSDIGM GROUP INC	52	43	6,093	883,081	資本財	
Celsius Holdings Inc	—	635	2,799	405,659	食品・飲料・タバコ	
MARATHON PETROLEUM CORP	—	181	3,043	440,995	エネルギー	
TESLA INC	149	127	4,108	595,434	自動車・自動車部品	
META PLATFORMS INC-CLASS A	408	410	28,578	4,141,632	メディア・娯楽	

銘 柄	第 11 期 末 株 数 (百株)	第 12 期 末			業 種 等
		株 数 (百株)	評 價 額 外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)	
SERVICENOW INC	112	100	9,852	1,427,784	ソフトウェア・サービス
PALO ALTO NETWORKS INC	156	—	—	—	ソフトウェア・サービス
BOOKING HOLDINGS INC	12	—	—	—	消費者サービス
BROADCOM INC	95	864	21,719	3,147,650	半導体・半導体製造装置
MONGODB INC	75	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	—	140	9,945	1,441,301	メディア・娯楽
DYNATRACE INC	—	934	5,197	753,252	ソフトウェア・サービス
UBER TECHNOLOGIES INC	833	—	—	—	運輸
GENERAL ELECTRIC	200	—	—	—	資本財
INGERSOLL-RAND INC	588	—	—	—	資本財
ARISTA NETWORKS INC	—	901	8,138	1,179,453	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ROCKET COS INC-CLASS A	—	2,018	2,783	403,414	金融サービス
APPLOVIN CORP-CLASS A	—	125	4,335	628,267	ソフトウェア・サービス
ARISTA NETWORKS INC	156	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MARVELL TECHNOLOGY INC	708	—	—	—	半導体・半導体製造装置
GE VERNONA INC	51	—	—	—	資本財
SAMSARA INC-CL A	—	656	2,538	367,844	ソフトウェア・サービス
LIBERTY MEDIA CORP-FORMULA-C	—	770	7,851	1,137,866	メディア・娯楽
COOPER COS INC/THE	353	1,090	7,614	1,103,466	ヘルスケア機器・サービス
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL	—	130	5,050	731,861	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC	95	103	5,654	819,488	ソフトウェア・サービス
SHOPIFY INC - CLASS A	—	268	2,845	412,324	ソフトウェア・サービス
JOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL	—	351	3,637	527,195	資本財
S&P GLOBAL INC	145	—	—	—	金融サービス
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	—	226	5,607	812,636	消費者サービス
ALPHABET INC-CL A	894	970	16,828	2,438,736	メディア・娯楽
ZSCALER INC	—	225	6,883	997,576	ソフトウェア・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	19,037	26,593	468,125	67,840,720
		45	46	—	<97.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

＜外国投資信託受益証券、投資証券＞

銘 柄	第 11 期 末	第 12 期 末			業 種 等
		口 数 (口)	評 價 額 外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)	
(アメリカ)				千米ドル	
ISHARES RUSSELL 1000 GROWTH	5,221	10,713	4,349	630,310	
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	5,221	10,713	4,349	630,310
		1	1	—	<0.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

短期金融資産 マザーファンド

運用報告書

第17期（決算日 2024年9月25日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2007年9月26日から無期限です。
運用方針	わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心 に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	参考指數		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰落率	中騰落率			
第13期(2020年9月25日)	円 10,124	% $\triangle 0.0$	10,096	% $\triangle 0.0$	% —	百万円 9,348
第14期(2021年9月27日)	10,120	$\triangle 0.0$	10,093	$\triangle 0.0$	—	10,085
第15期(2022年9月26日)	10,116	$\triangle 0.0$	10,091	$\triangle 0.0$	—	9,151
第16期(2023年9月25日)	10,111	$\triangle 0.0$	10,087	$\triangle 0.0$	—	9,719
第17期(2024年9月25日)	10,114	0.0	10,092	0.1	54.2	9,771

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額	参考指數		債券組入比率	債券先物比率
		騰落率	騰落率		
(当期首) 2023年 9月25日	円 10,111	% —	10,087	% —	% —
9月末	10,110	$\triangle 0.0$	10,087	$\triangle 0.0$	—
10月末	10,110	$\triangle 0.0$	10,086	$\triangle 0.0$	—
11月末	10,110	$\triangle 0.0$	10,086	$\triangle 0.0$	—
12月末	10,110	$\triangle 0.0$	10,086	$\triangle 0.0$	—
2024年 1月末	10,110	$\triangle 0.0$	10,086	$\triangle 0.0$	—
2月末	10,110	$\triangle 0.0$	10,086	$\triangle 0.0$	—
3月末	10,110	$\triangle 0.0$	10,086	$\triangle 0.0$	55.2
4月末	10,108	$\triangle 0.0$	10,087	0.0	58.6
5月末	10,109	$\triangle 0.0$	10,087	0.0	58.5
6月末	10,112	0.0	10,088	0.0	61.0
7月末	10,107	$\triangle 0.0$	10,089	0.0	60.5
8月末	10,111	0.0	10,091	0.0	59.1
(当期末) 2024年 9月25日	10,114	0.0	10,092	0.1	54.2

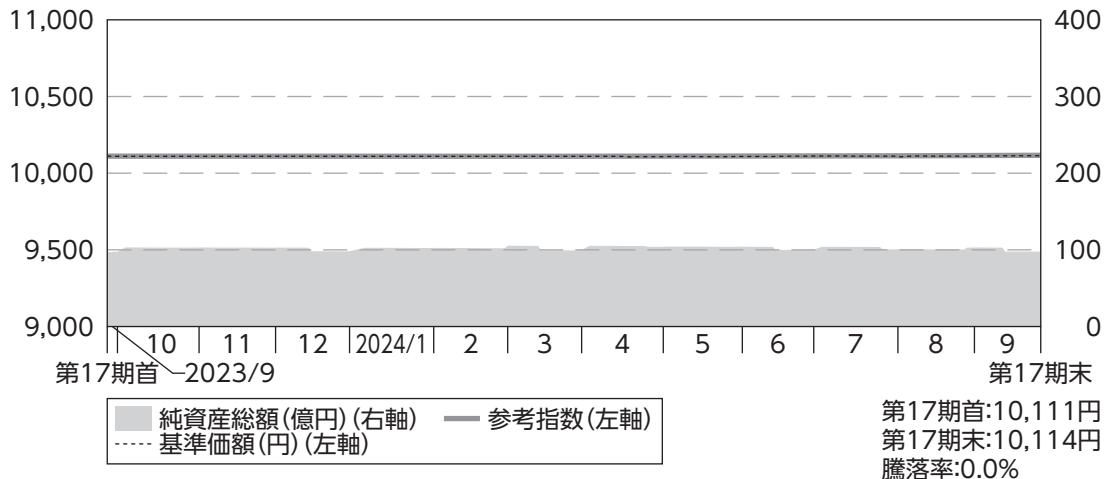
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

参考指数は、無担保コール翌日物金利の累積投資收益率で、設定日を10,000として指数化しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

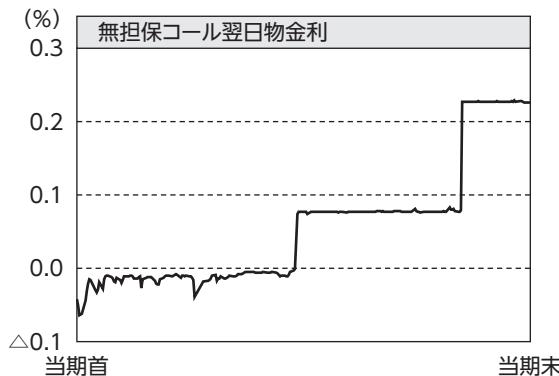


(注)参考指標は、2023年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

日銀は、2024年3月中旬にかけて「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を継続しましたが、3月19日の金融政策決定会合で、マイナス金利を解除して今後は無担保コール翌日物レートを0~0.1%程度で推移するよう金融調節を行う方針と長短金利操作やリスク資産の買い入れ終了を決定しました。その後7月末には政策金利を0.25%程度へ引き上げました。残存1年未満の短期国債利回りは、3月下旬に0.00%近辺に上昇(債券価格は下落)し、7月末の日銀による再利上げ時には一段と上昇する場面もありましたが、8月以降期末にかけては、プラス利回りを維持しながら概ねレンジ内での推移となりました。無担保コール翌日物金利は、3月中旬にかけて△0.09~0.00%で推移し、その後期末にかけては0.07~0.25%で推移しました。このような中、当ファンドは3月中旬までコールローン等での運用を続けましたが、3月下旬にプラス利回りの短期国債への投資を再開しました。再開後期末にかけて、債券組入比率を純資産総額の50~60%程度とし、残りはコールローン等にて運用を行った結果、基準価額は前期末比で概ね同水準となりました。

投資環境



残存1年未満の短期国債利回りは、2024年3月中旬にかけて、日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続されたことから、概ねマイナス圏で推移しました。3月下旬に、日銀のマイナス金利解除決定により利回りは0.00%近辺に上昇し、その後7月末の日銀による再利上げ時には一段と上昇する場面もありましたが、8月以降期末にかけては、プラス利回りを維持しながら概ねレンジ内での推移となりました。無担保コール翌日物金利は、3月中旬にかけて△0.09～0.00%で推移し、その後期末にかけては0.07～0.25%で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

2024年3月中旬にかけて、日銀の金融緩和継続により残存1年未満の短期国債のマイナス利回り推移が続いたことから、コールローン等にて運用を行いました。3月下旬にプラス利回りとなった短期国債への投資を再開し、以降期末にかけて債券組入比率を純資産総額の50～60%程度とし、残りはコールローン等にて運用を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

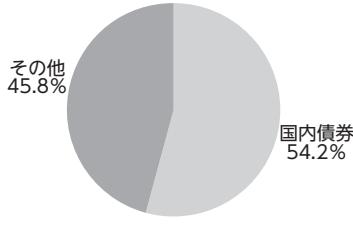
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	第1220回国庫短期証券	日本	54.2%
2	――	―	―
3	――	―	―
4	――	―	―
5	――	―	―
6	――	―	―

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	――	―	―
8	――	―	―
9	――	―	―
10	――	―	―
組入銘柄数			1

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

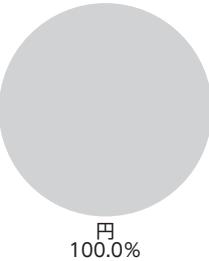
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

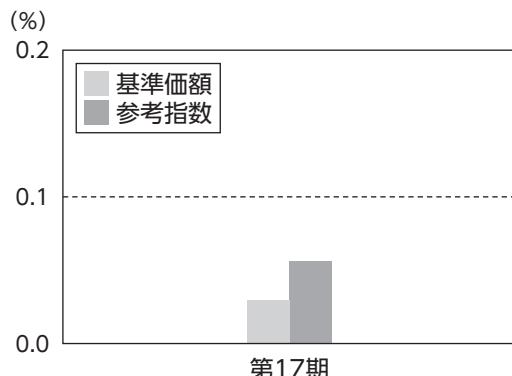


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指標の騰落率の対比です。



今後の運用方針

わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 (2023年9月26日~2024年9月25日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	-円	-%	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$
(株式)	(-)	(-)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(b) 有価証券取引税	-	-	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$
(株式)	(-)	(-)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(オプション証券等)	(-)	(-)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) その他費用	0	0.000	(c) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$
(保管費用)	(-)	(-)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(-)	(-)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	0	0.000	

(注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2)各項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注3)「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(10,109円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

		当期	
		買付額	売付額
国内	国 債 証 券	千円 6,094,511	千円 799,566

(注)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区分	当期				
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D
金 銭 信 託	百万円 146	百万円 146	% 100.0	百万円 146	百万円 146
コール・ローン	1,759,263	115,481	6.6	1,764,505	114,540

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<国内(邦貨建)公社債>

(A) 債券種類別開示

区分	当期				期末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	5,300,000 (5,300,000)	5,296,676 (5,296,676)	54.2 (54.2)	— (—)	— (—)	— (—)	54.2 (54.2)
合計	5,300,000 (5,300,000)	5,296,676 (5,296,676)	54.2 (54.2)	— (—)	— (—)	— (—)	54.2 (54.2)

(注1)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2)()内は非上場債で内書きです。

(注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

当期	期末			
銘柄名	利税率(%)	額面金額(千円)	評価額(千円)	償還年月日
国債証券 第1220回国庫短期証券	—	5,300,000	5,296,676	2025/3/21
合計		5,300,000	5,296,676	

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 5,296,676	% 54.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,477,787	45.8
投 資 信 託 財 产 總 額	9,774,463	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年9月25日現在
(A) 資 産	9,774,463,088円
コール・ローン等	4,477,759,727
公 社 債(評価額)	5,296,676,900
未 収 利 息	26,461
(B) 負 債	3,270,044
未 払 解 約 金	3,270,044
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	9,771,193,044
元 本	9,661,226,525
次 期 繰 越 損 益 金	109,966,519
(D) 受 益 権 総 口 数	9,661,226,525口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,114円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年9月26日 至 2024年9月25日
(A) 配 当 等 収 益	1,523,467円
受 取 利 息	2,547,412
支 払 利 息	△1,023,945
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,731,800
売 買 益	1,731,800
(C) そ の 他 費 用	△366
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	3,254,901
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	106,254,087
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	31,556,696
(G) 解 約 差 損 益 金	△31,099,165
(H) 計 (D+E+F+G)	109,966,519
次 期 繰 越 損 益 金(H)	109,966,519

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は9,613,014,242円、期中追加設定元本額は2,859,084,492円、期中一部解約元本額は2,810,872,209円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

バランスG(25)VA(適格機関投資家専用)	4,981,334,207円
DCターゲット・イヤー ファンド2025	4,441,116,325円
DCターゲット・イヤー ファンド2035	141,396,961円
DCターゲット・イヤー ファンド2045	79,487,615円
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	9,880,568円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	4,205,305円
FOFs用 短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	3,312,058円
米国成長株式ファンド	493,486円

お知らせ

該当事項はありません。